



文京 白ばら

第 78 号

文京区明るい選挙推進協議会
文京区選挙管理委員会
〒112-8555 文京区春日1-16-21
☎ 5 8 0 3 - 1 2 8 7

題字 和田 清



会長のご挨拶



明るい選挙推進協議会会長 青木 一哉

日頃より文京区明るい選挙推進協議会にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

今回の東京都知事選挙では史上初の56名の立候補で、ポスターの件等で事務局も大変な苦労があったと推察致します。（公職選挙法の改正があるかもしれないませんが）皆様の啓発の結果、東京23区26市におきまして、今回も素晴らしい第1位が確保できました。事務局も推進委員も厳しい環境下にも関わらず、労を惜しむことなく知恵を絞り、懸命に取り組み、熱意溢れる姿勢は有権者の方の魂を揺さぶりました。日頃の啓発活動も相まって、今回の高投票率につながり、皆様の底力を再認識しました。諦めることなく、粘り強く啓発に取り組んでいる自分自身を褒めてあげてください。推進委員の皆様、健康に留意し末永く啓発活動を続けていただけると信じております。

最後になりましたが、若輩者の会長をご指導いただき、感謝を忘れることはありません。今後とも明るい選挙推進協議会にご指導ご鞭撻をいただけるようお願いし、挨拶とさせていただきます。

委員長のあいさつ

選挙管理委員会委員長 鈴木 利廣



本年8月1日に選挙管理委員会委員長に就任いたしました鈴木利廣です。委員長就任に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

今夏の東京都知事選挙におきましては、大変暑い中、そして、ポスター掲示場をはじめ様々な報道がされた中での選挙となりました。しかしながら、皆様方のご協力により無事に執行することができ、本区の投票率は68.33%と、70%にもあと少しと迫る形で東京23区26市の中で第1位を継続することができました。

これもひとえに、明るい選挙推進協議会、明るい選挙推進委員の皆様、そして若年層啓発グループ「文京Vote Supporters」の皆様のご努力の賜物と心より感謝申し上げます。

これからも、選挙管理委員会といたしましては、若年層への啓発、公正な選挙の管理執行、さらなる投票率の向上等に尽力してまいりますので、皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和6年 東京都知事選挙の結果

東京都知事選挙をめぐる情勢

本年7月7日の七夕に執行された東京都知事選挙は、昨年11月下旬の東京都選挙管理委員会臨時会において、選挙期日が決定しました。

選挙期日の決定から執行まで半年以上の準備期間がある中、定数1に対し、56名の候補者が立候補する過去に類を見ない選挙戦となりました。56名の立候補者に対し、ポスター掲示場の盤面が不足する事態が生じるとともに、候補者と関係のない同一のポスターが何枚も掲示されるなど多くの報道がされることとなりました。

今回も東京23区26市における投票率第1位を記録

今回の投票率ですが、東京都全体では60.62%、文京区の投票率は68.33となりました。令和2年時（前回）と比較し、東京都においては、55.00%から5.62%、文京区においては、62.98%から13.35%上回り、どちらも5%以上の上昇となりました。文京区の68%以上という投票率は衆議院選挙と都知事選挙が同日に執行された平成24年以来12年ぶりという近年類まれなる投票率でした。投票率から見て取れるように、立候補者が56名と前回時より34名も増

え、首都東京の知事選として注目される選挙となりました。そして、ここ数年連続して、東京23区26市における投票率1位を誇る文京区ですが、今回の選挙でも投票率1位を維持することができました。

東京都知事選挙23区の投票率(%)

区名	都知事選挙	順位
千代田区	64.35%	3
中央区	64.65%	2
港区	56.56%	22
新宿区	59.06%	18
文京区	68.33%	1
台東区	61.77%	8
墨田区	61.21%	10
江東区	61.18%	11
品川区	61.44%	9
目黒区	60.23%	16
大田区	59.89%	17
世田谷区	63.54%	4
渋谷区	60.39%	15
中野区	60.56%	13
杉並区	63.32%	5
豊島区	61.03%	12
北区	61.89%	6
荒川区	60.52%	14
板橋区	58.64%	19
練馬区	61.81%	7
足立区	55.18%	23
葛飾区	57.53%	20
江戸川区	56.85%	21
東京都平均	60.62%	

最後に、猛暑の中、推進委員をはじめとした啓発活動にご協力いただいた皆さま、また、準備から執行まで投票所や開票所におきまして、管理者・立会人をはじめとした関係各位のご協力により、無事に選挙を終えることができましたことを、あらためて御礼申し上げます。

＊花まつり啓発活動＊

6月15日（土）の午後、白山神社の境内において、7月7日の七夕に執行の東京都知事選挙に向けた啓発活動を実施しました。

当日はとても暑い時間帯での活動でしたが、たくさんのお客さまが来場しており、集まった礫川地区・大原地区・向丘地区それぞれの推進委員の皆さまが「選挙に行きましょうー」「一票を無駄にしないでくださいー」と元氣よく声を掛けながら、生き生きとティッシュやウェットティッシュを配布している様子と、それに対して、笑顔で受け取る来場者の姿が印象的でした。

今年は花もよく咲き誇り、当日の会場ではイベントが開催されて様々な年代の方々でいっぱいになっており、充実した啓発活動を行うことができました。





Vサポ活動報告

文京Vote Supporters（通称「Vサポ」）では、選挙の際にメンバーで話合つて啓発グッズを作成しています。

今回の東京都知事選挙の啓発グッズについては、Vサポメンバーで相談し「ボールペン」を選定しました。

大学の授業や普段使いにもってこいのグッズとなりました。また、今回は6月15日（土）のあじさいまつりに参加し、

明るい選挙推進委員の皆さまと一緒に、啓発活動も行いました。当日は暑い中でしたが、Vサポで作成したボールペンや都知事選挙啓発グッズのティッシュ・ウエット

ティッシュをたくさんの方々に受け取っていただくことができました。

作成したボールペンを街頭啓発で来場された皆さまに直接お渡しすることができ、作成したかいがあつたと感じました。

さらに、若年層の投票率UPを目指し、SNSでは当日投票に行けない方へ期日前投票のご案内や、不在者投票の説明などの情報を

投稿し、見ていただく方が少しでも楽しめるような啓発を行いました。

今後も皆で知恵を出し合い、様々な啓発活動を行っていきます！



文京Vote Supporters：通称「Vサポ」とは、平成29年8月に発足した若者の政治参画意識や投票率の向上を目指して活動する文京区独自の若年層啓発グループです。

選挙で活躍する機械

選挙管理委員会は、投票から開票までを公正・正確・迅速に行うため、投票箱や記載台といった選挙専用の機材や資材を数多く使用しています。今回はその中から、「特殊な機械」の一部をご紹介します！

1. 投票用紙交付機

来場した選挙人に対して、投票用紙を渡すための機械になります。投票用紙を確実に1人1枚渡せるように、投票用紙の透過濃度や寸法を検知し、投票用紙の2枚交付を防止しています。投票所では欠かせない機械の1つになります。



2. 投票用紙計数機

開票所で使用する機械になります。候補者ごとに分類された投票用紙を正確かつスピーディーに枚数を数えるための機械になります。文京区では別のメーカーの投票用紙計数機を1つずつ使用し、数え間違いのないようにしています。1分間に1,500枚数えられるスピードで数えています。開票所で正確かつ時間を短縮するために必要な機械になります。



知人の紹介で明るい選挙推進委員になり、期日前立会や近くの小学校での当日立会等、色々な活動に参加する中で、先輩方や区の職員の方の丁寧な指導のもと、良い経験をして、大変勉強になりました。7月7日の都知事選挙では、SNSの影響なのか、投票所に来られた方の中には、友人と一緒に訪れる若者や、小さいお子様連れの家族など、若い人達がいっぱい見られました。私の子育ての頃は、子供は投票所には入れなかつたので、留守番をしていたのか、投票所の外で待っていました。今は一緒に入ることができて、小さい時から投票を身近に感じることができ、とても良いことだと思いました。

向丘地区
椎名 和子



るびー



明るい選挙推進委員の異動（敬称略）
退任（3月31日付）

礫川地区 岩瀬 弘子
 大原地区 大田 久子
 音羽地区 沼田 幸昭
 湯島地区 小川千恵子
 入川 泰子
 犀川 薫
 日吉 洋子
 船津 京子
 中野 瑛子
 山内美智子
 飯島 美江
 角田 昌子
 山下 文子
 小森谷雅弘
 立澤 充
 荒川まさ子
 安藤 愛
 吉田 雪枝

就任（4月1日付）

礫川地区 藤原 英明
 大原地区 笹山 幸子
 向丘地区 豊田 行雄
 根津地区 今本 和範
 山田 泉治
 土橋 陽子
 吉田 季子
 宇都木邦明

選挙管理委員（8月1日付）

委員長 鈴木 利廣
 職務代理者 渡邊 智子
 委員 田中 和子
 委員 吉川 方章
 ※押見守康委員が退任し、新たに田中和子委員が就任しました。

地区別座談会

10月15日（火）
 区民センター会議室
 （区民センター3階）
 10月22日（火）
 汐見地域活動センター
 会議室
 （汐見地域センター2階）
 例年、推進委員を中心とした区民にお集まりいただき、選挙や政治に関わる内容について意見交換しています。



白ばらセミナー・若者フォーラム

「よくわかる政治と選挙のはなし」と題した二部構成のイベントを開催します。

日時 12月8日（日）

午後1時30分～午後4時

会場 シビック小ホール

【第一部】基調講演
【第二部】パネルディスカッション



講師・アドバイザー
金子恵美氏
タレント
元衆議院議員

10月からの主な啓発活動予定

- 音羽中選挙区出前授業
9月30日（月）
- 話しあい強調月間
10月1日（火）～10月31日（木）
- 地区別座談会
10月15日（火）
10月22日（火）
- 文京盲学校選挙出前授業
10月16日（水）
- 東洋大学白山祭
11月2日（土）
- 推進委員管外視察
11月5日（火）
- 白ばらセミナー・若者フォーラム
12月8日（日）
- 政治家の寄附禁止PR強化月間
12月1日（日）～1月31日（金）
- 推進委員講習会
2月4日（火）
- ポスターコンクール作品展示
2月17日（月）～2月20日（木）
- アートサロン（文京シビックセンター1階）
「文京白ばら」第79号発行
3月10日（月）
- 話しあい強調月間
3月1日（土）～3月31日（月）

※解散総選挙により中止となる場合があります。

選挙人名簿登録者数（9月2日現在）

男性	87,568人
女性	99,321人
合計	186,889人

編集後記



今年は4年に1度の東京都知事の改選の年でした。7月7日

の七夕選挙と注目され、1人の定員に、なんと50数名が立候補するという、神聖であるべき選挙が乱れたような気がしました。幸いな事に、3期目を目指す現役と、名の知れた有名人数名が対抗馬として立候補した事でした。

96才の常連の候補者さんの熱意には何時も感心させられます。大きな掲示板にも10数枚しか貼っていない所や、同じものが何枚も貼ってあったりと異例の有り様。色々時代の变化に、私達、明るい選挙推進委員も考えさせられた都知事選でありました。

（小守 正平 記）

編集委員

奥山まゆみ・宇賀治みや子・小守 正平
 橘 義久・石川 良宣・椎名 和子
 武田 文夫・富所由紀子・安達 良子

（地区順）